

# 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会便り 第 1 号

宍粟市では、人口が減少してもみんなで支え合い、地域のつながりで助け合っている温かいまちづくり、どうすれば波賀に住み続けられるかを考えるため、「波賀生活圏の拠点づくり検討委員会」を8月22日に立ち上げ、16名の皆さんを委員として委嘱しました。



委員長	松本 貞人 さん	副委員長	坂本 幸子 さん	
委員	中岡 幸 さん	中谷 浩臣 さん	松本 繁信 さん	志水 温子 さん
	平 まきえ さん	安室 美和 さん	岡田 周三 さん	尾前 和彦 さん
	小椋 貴弘 さん	中田 浩一 さん	可藤 由紀 さん	船積 雅司 さん
	加藤 智子 さん	名畑 健一 さん		



検討委員会では、交流の拠点づくりだけでなく、生きがいつくり、賑わい創出などハード面及びソフト面の両面から、いろいろなことを話し合っています。第1回は波賀町の「魅力」「より魅力ある地域にするための課題」のうち主に「魅力」について話し合いました。

## 検討委員会での主な意見

- ・温かい人、魅力ある人が波賀には多い。
- ・自然、観光の素材がある。
- ・若者が帰ってこられるよう働く場所があるまちにしたい。
- ・定住を促進するためには買い物施設や交通網の充実が必要だ。
- ・自然が豊かで子育てもゆったりとのびのびでき、子育てにはいい環境だ。
- ・波賀を訪れる人はリピーターが多く、みんなが波賀を好きになるというまちの印象があり、交流もできている。これを移住・定住につなげていきたい。
- ・市民センター波賀をスポーツ合宿で活用しており今後も同様の施設はあってほしい。
- ・今ある遊休施設を含めもっと有効活用するべきだ。
- ・子どもにはやりたいスポーツをさせてあげたい。そのためには経験ある指導者の確保が必要。スポーツを通じてまちを盛り上げたい。

第2回波賀生活圏の拠点づくり検討委員会は、9月27日（木）午後7時30分から波賀市民局で開催し、「生活の利便性・賑わいの創出」について話し合います。「こうしたらいいのでは？」など、検討委員さんを通じてみなさんのご意見をお聞かせください。

※生活圏の拠点施設については、平成33年4月の供用開始を目標に進めたいと考えています。

### ■ 波賀生活圏の拠点づくりに関するお問合せ先

宍粟市役所企画総務部 地域創生課  
電話：0790-63-3066  
FAX：0790-63-3060  
e-mail：kikaku-kk@city.shiso.lg.jp

波賀市民局まちづくり推進課  
電話：0790-75-2220  
FAX：0790-75-3599  
e-mail：ha-machizukurisuishin-kk@city.shiso.lg.jp

